

福島市教育委員会定例会会議録	
1 場 所	福島市役所複合棟 3階 313会議室
2 日 時	令和8年4月30日 午前10時00分
3 出席者	教育長 佐藤秀美 教育長職務代理者 渡辺慎太郎 委員 立花由里子 委員 宗形潤子
4 欠席した委員	委員 丹野友幸
5 説明のため出席した職員	教育部長 丹治典夫 教育部次長兼教育総務課長 佐藤敏和 学校教育課長 芳賀沼 彰 教育施設管理課長 半澤一隆 教育研修課長 齋藤亮一 生涯学習課長 目黒貴裕 中央学習センター館長 齋藤善也 図書館長 薮内雄治 教育総務課課長補佐兼庶務係長 松川利春
6 議事内容及び経過	
(1) 開 会	午前10時00分
(2) 日 程	本日1日間
(3) 署名人の決定	委員 渡辺委員 委員 立花委員
(4) 記録係	教育総務課庶務係主査 渡邊貴博

1 議事	
会議冒頭、その他 本市におけるいじめ重大事態等の現状については、個人情報等を含むことから関係職員だけで行い非公開とすることについて確認、全員の承認を得る。	
議案第29号 教育財産の廃止について（旧まつかわ東幼稚園売却に伴う教育財産の廃止）	
教育施設管理課長（教育委員会定例会提出事項 P4～P6により説明）	
立花委員	旧まつかわ東幼稚園の今後の活用は、建設会社が買い取り、完全に教育とは関係のないものに当該の土地がなっていく、今後は建設会社さんの考えで何かが作られていくということでしょうか。
教育施設管理課長	会社化はしておりますが、お一人で行っている建築家の方であり、地元の建築家の方が事務所或いは地域のサロンのようなことをやりたいという形になっております。大きい事務所を構えるというよりは今自宅で行っているものを、この幼稚園でやりたいということでございます。
教育長	異議ないため本議案を原案のとおり承認する。
議案第30号 福島市学習センター運営審議会委員の委嘱について	
生涯学習課長（教育委員会定例会提出事項 P7～P8により説明）	
教育長	異議ないため本議案を原案のとおり承認する。

議案第31号 福島市社会教育委員の委嘱について	
生涯学習課長（教育委員会定例会提出事項 P9～P10により説明）	
教育長	異議ないため本議案を原案のとおり承認する。
2 教育長報告事項	
① 福島市教育事務評価検証委員会委員の委嘱について	
教育総務課長（教育委員会定例会提出事項 P11により説明）	
渡辺委員	委嘱の委員は従来も3名でしたでしょうか。根拠上は5人以上で組織するとなっているので、ずっと3名で続いているのかということと、3名としている事情についてご説明いただければと思います。
教育総務課長	従前も3名の委員の方に委嘱をしていたところです。5人以上で組織するとなっている中、3名となっていることについては手元に資料がないので後程調べて回答させていただきます。
渡辺委員	質問した趣旨は皆さん研究者の方や実務者の方と受け止めておりますが、もし委員の人数に余地があり、且つ予算が取れるのであれば、例えばビジネス的な目で見ていただける方とか毛色が違った方に入っていただいても良いのかなと構成を見て思いましたので、お尋ねした次第であります。今から変更するということではありませんが、今後ご検討いただければと思います。また、他の中核市の郡山市、いわき市でどういった構成を行っているのかということも調べていただくと

	参考になると思いますのでよろしくお願いいたします。
教育総務課長	ご意見ありがとうございます。内部で検討して、後日ご報告させていただきます。
	させていただきますのでよろしくお願いいたします。
宗形委員	福島大学の坂本先生が4月から教授になりましたので修正をお願いします。
教育総務課長	承知いたしました。
② 福島市教育委員会研究委託校・園について から ④ 学力向上サポート事業	
学習支援員の委嘱について	
学校教育課長（教育委員会提出事項P 1 2～P 1 4により説明）	
宗形委員	③福島市教育委員会学校教育指導委員名簿について、中学校の教科に総合がないのは何か理由があるのでしょうか。
学校教育課長	指導委員のところには、なかなか適切な人材がないということもあると思っております。今年度などは中学2年生のドリームアップ事業というものも、どのようにして探究的な学習に繋げていくかということで、全ての学校に対して指導主事が入るような形で指導し、第四中学校では総合的な学習の時間で市長のデータブックの活用というものも是非学習に繋がたいということで、出前授業というものも申請しながら、そこにも指導主事を入れながら進めております。宗形委員からございました中学校席の指導担当者、そういったことも今後検討して指導に資するような取り組みを進めていきたいと思っております。

教育長	宗形委員の発言の裏には中学校の総合が課題ということがあったかと思います。是非検討していきたいと思います。
渡辺委員	②福島市教育委員会研究委託校・園について、研究した上で のフィードバック、横展開が非常に大事だと思っているので すが、現在どのような形での横展開が図られているのか、或 いは今年度新たに何か横展開、フィードバックの方法として 何かチャレンジするようなものがあるのかをご説明いただけ ればと思います。
学校教育課長	これまではそもそもの趣旨として全ての市内の幼稚園・小学 校・中学校に研究委託というものをして、市内全域で強化を 図っていききたいという狙いがあったと思います。どうしても 規模の問題や地域の特性もあって、その学校の中で研究を進 めたという風に、少し狭いものになってしまったこともあり ます。また２年に１度実施している学校訪問とどういった違 いがあるのか、負担感とか、そういったところでなかなか研 究の成果が今日的な福島市の課題になっているのか、横展開 するようなものに繋がっているのかという課題もございまし た。今年度は特に第三小学校、清明小学校については、学校 が手上げをしながら、こういったことで研究を進めたいとな っております。今内容検討中になっておりますが、例えば第 三小学校はこれまでも毎年独自で研究の公開をしてきた訳で すけれども、そういった中で今年度１０９名の新採用の方々 がいますので、そういった研修にも資するようにしたり、飯

	野中学校については、飯野小学校と一緒に小中一貫校として
	文科省に登録しており、コミュニティースクールとして実践
	しておりますので、市内のコミュニティースクールの広げに
	も繋がるような一貫した学びの充実ということで必要な横展
	開しやすいような実態に合った中身で進められるように変え
	てきているということがポイントになります。
教育長	2年目は公開を義務付けておりますけれども、今学校教育課
	長が申したとおり横展開を更に強化していきたいと考えてお
	ります。
⑤ 全国学力・学習状況調査の実施について から ⑥ ふくしま学力調査の実施	
について	
学校教育課長（教育委員会定例会提出事項 P 1 5～P 1 6により説明）	
⑦ 中央地区小学校再編に向けた基本方針の地区説明会について	
学校教育課長（教育委員会定例会提出事項 P 1 7により説明）	
渡辺委員	再編計画自体はどの程度の時期に策定することを想定してい
	るのでしょうか。
学校教育課長	それも含めて検討になりますが、1つは校舎の老朽化という
	ものがあり、耐用年数の60年を既に経過しております。こ
	の再編があるからこそ後送りになった学校でもあります。し
	かもそこで今子どもたちが学んでいるという事実があり、可
	能な限り速やかに進めなければならないと思っておりますの

	で、我々としては出来るだけ早めに計画を提示できるように
	していきたいです。その計画や具体的な場所や方向性が見え
	た段階で教育施設管理課や、関係する庁内の担当課で検討し
	ながら、場合によっては検討委員会なども立ち上げながら進
	めていきたいと思います。
教育長	加速させるために今年度学校教育課内に再編室を新たに設け
	たところでありますので、委員の皆さんのご意見等も伺いな
	がらしっかりと対応していきたいと思います。
立花委員	今出ている基本方針を基に進めていくことになると思います
	が、この教育委員会の中でも何度か計画に関して意見交換な
	どもあるということですか。
学校教育課長	もちろんこの教育委員会の中で、或いは市長との協議も含め
	ながら、たくさんの方々にご意見をいただき、100 対 0 で
	決まるものではないと思いますので、様々なご意見をいただ
	きながら、最終的に子どもたちが安心・安全に、そして学び
	を豊かに出来るものとして、中央地区ということで学びのラ
	ンドマークタワーとした存在になれるように進めていきたく
	と思います。
⑧ 福島市教育支援委員会委員の委嘱について から ⑬ 福島市公立学校 ICT 化	
推進委員会委員の委嘱について	
教育研修課長（教育委員会定例会提出事項 P 1 8 ～ P 2 3 により説明）	
立花委員	⑨福島市教育支援委員会診断部員について、先程の説明で各

	学校から上がってくる文書を見て判断ということでしたが、実
	際に対象のお子さんにお会いするのか、それとも出てきた文書
	だけでの判断になるのでしょうか。
教育研修課長	各学校から上がってきた文書を基に教育相談、定例外教育相談
	というものがありますが、まず教育相談というものは医師も入
	っていただいて診た方が良いのではないかとということ。定例外
	教育相談は医師の診断は必要ないけれども診断部員によって
	診た方が良い子どもに分けますが、500～600件近く上が
	ってきたものを、今度実際に会って話しをした方が良いという
	子どもを診断するために8月に2日間かけて行っております。
	そのシートを用いた判断、そこから選んだ子どもたちと実際に
	会って・診て・話しをして、それは子ども・保護者・担任の先
	生に来ていただいて、話しを聞いて検討するということになり
	ます。
	⑭ 福島市青少年指導員の委嘱について（信夫地区追加）
	生涯学習課長（教育委員会定例会提出事項 P 2 4 により説明）
3 その他	
	・今後の日程について
	教育総務課長（教育委員会定例会提出事項 P 2 5 により説明）
	①次回の定例教育委員会の開催について
	令和8年5月27日（水）午前9時00分から市役所複合棟

3階 313会議室
終了後に協議会を開催。
②今後の主な行事予定について
教育長・教育委員の出席が予定されている事業を周知。
③今後の教育委員会の開催について
7月定例会は7月1日（水）午後1時15分から市役所複合棟3階313
会議室で開催予定。
午前10時31分休議。
午前10時32分再開。以下、非公開。
4 その他（非公開）
・本市におけるいじめ重大事態等の現状について
学校教育課長（別冊資料により説明）
質疑及び協議
以上終了 午前11時27分
記 録 渡邊 貴博
委 員
委 員